

中日韓技術協力に関する技術協力調査：高齢社会におけるウェルビーイングの追求

はじめに

中国工程院、日本工学アカデミー、韓国工学アカデミーは、東アジア地域に共通する課題を解決し、相互発展のための協力プラットフォームを提供することを目的として、第13回中日韓技術協力に関する共同調査を実施いたします。過去12回の調査と同様に、三カ国の工学アカデミーのメンバーが共同で作成したアンケートは、3つのセクションで構成されています：

セクションI「協力指標」は、三カ国間の現在の動向と状況を毎年モニタリングすることに役立ちます。セクションII「実態調査」は、特定の年において特別に注目される分野の技術を探求します。セクションIIIは個人情報に関するアンケートであり、前の2つのセクションの調査結果と関連付けて分析することを意図しています。

今年度の実態調査は、高齢社会の課題と機会に対処するための中国、日本、韓国間の技術協力の優先事項を検討するものです。皆様のご回答は、共同研究と政策開発の重要分野を特定することに役立ちます。

アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

I. 協力指標に関する調査

1. 日中韓の技術協力はどの程度必要だと思いますか？（ ）

- A. 非常に必要
- B. 必要
- C. どちらでもない
- D. 不要

2. 日中韓の技術協力はお互いにとって有益だと思いますか？（ ）

- A. 非常に有益
- B. 有益
- C. やや有益ではない
- D. 全く有益ではない

3. 量的な観点から評価した場合、現在の日中韓の技術協力水準はどの程度だと思います

か？（ ）

- A. 非常に高い
- B. やや高い
- C. どちらでもない
- D. 低い

4. 質的な観点から評価した場合、現在の日中韓の技術協力水準はどの程度だと思いますか？（ ）

- A. 非常に高い
- B. やや高い
- C. どちらでもない
- D. 低い

5. 将来の日中韓の技術協力の可能性に関してご意見をお聞かせください。（ ）

- A. 非常に期待できる
- B. 期待できる
- C. あまり期待できない
- D. 全く期待できない

II. 実態調査

高齢社会におけるウェルビーイングの追求に関する調査

1. 主要な重点分野

高齢化社会における幸福の追求において、貴国が最も優先すべき分野はどれですか？（1つ選択）

- A. 人間中心の医療・看護ケア
- B. 高齢者の社会参加促進
- C. 医療技術の倫理的・法的枠組み
- D. 保険・福祉制度の再設計
- E. 高齢者の雇用・収入改善
- F. その他：_____

セクション II：医療・ケアの革新

2. 医療の課題

人間中心の医療・看護ケアの革新において、貴国が優先すべき分野はどれですか？（最大3つ選択）

- A. 診断、治療、ケアにおけるデジタル技術の活用
- B. 医療従事者の役割の変化
- C. がんや生活習慣病の増加への対応
- D. 医療従事者不足への対処
- E. 包括的地域ケアシステムの構築
- F. ケアにおける高齢者の尊厳と権利の確保
- G. その他：_____

副質問（上記で選択した分野のみ回答）：

2.1 医療におけるデジタル技術（A を選択した場合）

デジタルヘルスソリューションの実装における重要な課題を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. システムと規制の開発
- B. 実装コストの削減
- C. デジタルリテラシー格差の解消
- D. システムの信頼性とセキュリティの向上
- E. ケアにおける人間的つながりの維持
- F. その他：_____

2.2 医療従事者の役割（B を選択した場合）

専門職の役割変化の重要な側面を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. 規制枠組みの開発
- B. 治療中心から患者中心のケアへの転換
- C. チーム医療の実践
- D. 医療従事者の負担の平準化
- E. 教育・訓練プログラムの充実
- F. その他：_____

2.3 疾病予防と管理（C を選択した場合）

がんや生活習慣病への重要なアプローチを選択してください。（最大2つ選択）：

- A. 予防意識の向上
- B. 地域・職域の連携
- C. 効果的な健康情報の提供
- D. 若年世代への働きかけ
- E. その他：_____

2.4 労働力不足の解決策（D を選択した場合）

医療従事者不足への効果的な戦略を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 需要削減のための予防医学の推進
- B. 地域医療格差の解消
- C. 包括的地域ケアの実装
- D. 効率化のための ICT 活用
- E. その他：_____

2.5 地域ケアシステム（E を選択した場合）

地域ケア実装の重要な要素を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 組織間連携
- B. 地域医療格差の削減
- C. 人材育成
- D. 民間部門の参画
- E. その他：_____

2.6 高齢者の権利と尊厳（F を選択した場合）

尊厳あるケアの重要な側面を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. ノーマライゼーション原理の理解
- B. 個人の価値観と選好の尊重
- C. 自己決定権の支援
- D. 尊厳ある終末期の選択
- E. その他：_____

セクション III：高齢者の社会参加

3. 社会参加の優先事項

高齢者の社会参加促進と家族負担軽減において、貴国が優先すべき分野はどれですか？（最大 3 つ選択）

- A. デジタルデバイドの解消
- B. 地域支援システムの強化
- C. 医療アクセス格差の解消
- D. 介護経済負担の軽減
- E. 高齢者の社会参加意欲の向上
- F. 高齢者の社会参加機会の提供
- G. その他：_____

副質問（上記で選択した分野のみ回答）：

3.1 デジタル包摂（Aを選択した場合）

デジタルデバイド解消の重要な戦略を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. 高齢者向け ICT 教育
- B. 多言語対応医療 ICT サポート
- C. 遠隔医療サービスへの平等アクセス
- D. 医療 IT 産業の連携
- E. その他：_____

3.2 地域強化（Bを選択した場合）

重要な地域開発の重点を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. 在宅ケアを含む包括医療システム
- B. 地域介護システムの改善
- C. 住宅政策との統合
- D. 高齢者の自立支援
- E. その他：_____

3.3 医療の公平性（Cを選択した場合）

ケア格差解消の効果的アプローチを選択してください。（最大2つ選択）：

- A. 医療人材の適正配置
- B. 地域医療連携
- C. 医療ビッグデータの共有・活用
- D. 地域医療インフラの強化
- E. その他：_____

3.4 経済負担軽減（Dを選択した場合）

ケアコスト削減の有望な技術を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. ICT、AI、ロボティクス
- B. 先進医薬品製造
- C. ジェネリック医薬品技術
- D. AI 支援診断
- E. その他：_____

3.5 社会参加の促進（Eを選択した場合）

高齢者の参加促進に効果的な技術を選択してください。（最大2つ選択）：

- A. アンビエント・コンピューティング技術

- B. バリアフリー社会技術
- C. モビリティ支援システム（自動運転など）
- D. 知識共有 ICT プラットフォーム
- E. その他： _____

3.6 機会開発（F を選択した場合）

高齢者の参加促進に効果的な技術を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. オンラインコミュニケーション技術
- B. 高齢者向けユーザーインターフェースの開発
- C. 情報格差解消技術
- D. 知識共有 ICT プラットフォーム
- E. その他： _____

セクション IV：倫理的、法的、社会的課題

4. 技術実装の倫理

科学技術革新において、貴国が優先すべき倫理的・法的分野はどれですか？（最大 3 つ選択）

- A. モニタリングと行動変容システムの倫理
- B. 新薬開発におけるリアルワールドデータとエビデンスの倫理
- C. 大規模言語モデル活用の倫理
- D. 合成・プログラマティック生物学の倫理
- E. その他： _____

副質問（上記で選択した分野のみ回答）：

4.1 モニタリングと行動変容の倫理（A を選択した場合）

重要な倫理的考慮事項を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 遠隔モニタリングと診断の倫理
- B. 分散型臨床試験の倫理
- C. ウェアラブルデバイスによるバイオマーカー開発の倫理
- D. デジタル治療薬応用の倫理
- E. その他： _____

4.2 リアルワールドデータの倫理（B を選択した場合）

新薬発見のためのデータ収集に際し重要な倫理的焦点を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 規制制度の構築

- B. ウェアラブルデバイスデータの活用
- C. ゲノムデータの活用
- D. オミクスデータ（包括的生体分子情報）
- E. その他：_____

4.3 大規模言語モデルの倫理（C を選択した場合）

倫理ガイドラインの重要な応用分野を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 規制枠組みの開発
- B. 診断応用
- C. タンパク質設計応用
- D. 管理・文書作成支援
- E. その他：_____

4.4 合成生物学の倫理（D を選択した場合）

重要な倫理的考慮事項を選択してください。（最大 2 つ選択）：

- A. 医薬品開発における AI
- B. 微生物の改変
- C. 再生医療応用
- D. 計算機生物学における一般的な倫理
- E. その他：_____

追加コメント

高齢化社会におけるウェルビーイングのための技術協力の優先事項について、その他のご意見やご提案がありましたらお聞かせください：

III. 一般事項

1. 過去 5 年間に韓国、中国、日本との何らかの技術協力に参加したことがありますか？参加したことがある場合、何回ですか？

- A. 中国：（ ）件
- B. 韓国：（ ）件
- C. 中国 - 韓国 - 日本：（ ）件

2. あなたの職業は何ですか？（ ）

- A. 教授
- B. 研究者
- C. 企業経営者または従業員
- D. 政府職員または公務員
- E. その他：

3. あなたの専門分野は何ですか？（ ）

- A. 土木・環境工学
- B. 機械工学
- C. 技術経営
- D. 材料・エネルギー資源工学
- E. 電気・電子工学・ICT
- F. 化学・生医学工学
- G. その他：

4. あなたの研究経歴は何年ですか？（ ）

- A. 5 年未満
- B. 5-10 年
- C. 10-20 年
- D. 20 年以上

5. あなたの年齢は以下のどれに該当しますか？（ ）

- A. 35-49 歳
- B. 50-59 歳
- C. 60-69 歳
- D. 70-79 歳
- E. 80 歳以上

この調査についてご提案やフィードバックがございましたら、下記にコメントをお書きください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいた情報は、この調査以外の

目的で使用されることはありません。